



例会日/第2木曜日12:30~・第4木曜日 18:30~
 例会場/ヴィラルーチェ TEL 0979-23-1122
 事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F
 TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722
 e-mail office@n-heisei.org
<http://www.n-heisei.org/>

第1402回例会 令和3年11月11日(木)

●本日の例会プログラム

卓話 国際ロータリー第2720地区2021-2022年度ガバナー補佐を受けて 土居ガバナー補佐

◎次回例会プログラム

ゲスト卓話「世界のマーケットと資産運用」
 大分銀行 個人営業支援部 推進役補 山崎佳代 氏



前回(1401回例会)の記録 令和3年10月28日(木)

■ゲスト

RI2720地区ガバナー
 大森克磨(おもりかつま)氏

■ビジター

なし

■出席報告

会員数 22名
 免除者数 1名
 対象者数 21名
 本日出席者 15名
 欠席者数 6名
 出席率 71.42%

■ 回出席報告の修正

回欠席者	名	
メイクアップ	名	
欠席者	名	
修正出席率	%→	%

●メイクアップ

●欠席者

◎ロータリーソング 君が代、奉仕の理想

◎会長の時間 長野会長

本日は、R.1第2720地区 大森克磨ガバナーを迎えての例会です。本日は、ガバナーアドレスにて後ほどお話しを頂きます。



10月14日の向笠公園の移動で、本当に暑い中、清掃活動に参加して頂き、誠にありがとうございました。本音を言うとこんなに公園が大きく拡張され素晴らしいですが、草か植木かの判断が出来ない植栽で今までに大変な作業でした。

さて、コロナ感染も大分県は、3日間0人です。全国でも減少していますが、何度も話をしますが、気のゆるみが、また第6波になりかねないので、今まで通りにコロナ対策をしていながら日常生活、仕事をしていきましょう。

先にお知らせがあります。青少年奉仕事業で、昨年計画していた20年前のタイムカプセルを清浄園と話し合いで12月29日に行う事になりました。20年前のカプセルを埋めた生徒たちが、1番集まりやすい年末前に計画をするようになりました。是非、

会員の皆様方も集まって頂き青少年奉仕事業を今年は、遣りますので、参加を宜しくお願い致します。その時には再度、タイムカプセルを埋めますので、埋めるものを決めてください。今回は、10年後に掘り出すようにしています。20年前のタイムカプセルが、どのような状態かわかりませんが、清浄園の皆様方も楽しみにしていますので、お力添えをお願いします。

本日、大森ガバナーからニコニコを頂いています。ありがとうございます。

簡単ではありますが、会長の時間として終わります。ご清聴、ありがとうございました。

◎幹事報告 川田幹事

●例会変更 湯布院RC、宇佐八幡RC、別府RC、別府北RC、別府東RC、日出RC

●週報受理 中津中央RC、加古川平成RC

●会報受理 中津沖代ライオンズクラブ

●幹事報告

・グローバル補助金奨学生ホストクラブのお願い

・中津中央RCより11月例会プログラム

・熊本第5G 2月5日開催予定のIMについてのお願い

・中津商工会議所より会議所ニュース

◎委員会報告 奉仕プロジェクト委員会 佐藤委員長

清浄園に埋めたタイムカプセルを12月29日に掘り起こします。出席をよろしくお願ひ申し上げます。

◎卓話

ガバナー公式訪問ガバナーアドレス。

RI2720地区ガバナー

氏名 大森 克磨 (おもり かつま)

所属 クラブ大分キャピタル

職業分類 弁護士

生年月日 1962 (昭和37年) 年3月13日

勤務先 法律事務所エフワン 代表



地区スローガン

「ロータリーのパワーは親睦が生みだす！あらゆる場を親睦の機会に」～話しかけよう～

国際ロータリー第2720地区のロータリアンの皆様、こんにちは。2021-2022年の始まりに当り、これから1年間のロータリーに関する私の考えを伝えさせていただきます。

私は、ロータリーにとって、最も大切な活動基盤は「親睦」であると考えております。ロータリーは奉仕のために形成された団体のようにも見え「奉仕が先にありき」のようにも思えます。しかし、「The First Rotarian」(著者 ジェイムズP.ウォルシュ)の中に次のような一説があります。

「仲間同士の親交から生まれる力とその有難味は全員が良く認識していた。ハリスがその次にやったのはその力を難渋している人に向けてのことだった。ハリスの見事な指導の下に、私利を得ることよりも他人のことを案じる方へ、会員の関心は傾いていった。」

つまり「仲間同士の親交」(親睦)が何らかの「力」(パワー)を生み出し、そのパワーがポール・ハリスによって「難渋している人」に向けられたのが、ロータリーの社会奉仕なのであり、奉仕よりも親睦が先にありきなのです。親睦がうまくいっているロータリークラブは、個々のメンバーのアイデアを大切にするため、クラブはアイデアで満ち溢れています。また、親睦は、クラブにチームとしてのパワーを生み出し、人数分を遙かに超える奉仕活動を実現します。そして、親睦がうまくいっているクラブは、楽しいクラブでもあり、入会希望者が列をなすクラブです。

クラブ内に、知らない人はいませんか？仲間外れはいませんか？しばらく話をしていない仲間はいませんか？そのような人を見つけたら、すぐに話しかけましょう。親睦のチャンスを見逃さないように、機会があったら必ず生かして下さい。また、親睦にもメンテナンスが必要です。

ウォルマートの創業者、サム・ウォルトン (ロータリアン) は「先に」話しかけることは、リーダーシップを発揮するコツでもあると言っています。リーダーシップを発揮して、もっとも親睦を深め磨きましょう。

「ロータリー奉仕デー」を開催致しましょう！シェカール・メータRI会長エレクトが開催を提案するロータリー奉仕デーは、2018-19年度のバリー・ラシンRI会長年度に推奨されたロータリーリーダーと同じく、地域社会の人々と共に奉仕イベントをし、併せてロータリーを紹介するというシンプルなもの。ロータリー奉仕デーは、2つ以上のロータリークラブ、ローター

アクトクラブ、インターアクトクラブとの共催である。ロータリーの重点分野(一つまたは複数)に一致している。参加者の25%以上がロータリアン以外の者でなければならない。等の開催条件があります。

「ロータリー奉仕デー」の開催は、日頃交流がない方々と知り合う絶好の機会であり、ロータリーの活動を知って頂き公共イメージ向上のためのひとつの方法でもあります。そして、何よりも「ロータリー奉仕デー」を開催しようと呼び掛け、計画・立案のために集まり、そして実行することは、貴重な親睦の機会の創造となります。その際、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブに声をかけましょう。特に、ローターアクトクラブ、インターアクトクラブを提唱していないクラブは、この機会に、ローターアクター、インターアクターと共にする活動を体験してみましょう。

また、米山記念奨学生、米山学友、ロータリー財団学友にも声をかけましょう。青少年との交流はロータリアンを刺激し、奉仕のパワーを生み出します。

奉仕活動をしているのは、ロータリーだけではありません。地区内で様々な活動をされている市民の方々、市民団体もお誘いしましょう。ロータリーの活動の幅を広げましょう。もし、7つの重点分野の中のテーマが決まらない場合は、「子どもの貧困対策」(地域社会の経済発展)をテーマをお願いします。そして「ロータリー奉仕デー」をロータリアン130万人への起爆剤にしましょう。各クラブが1年間で純増10%が目標です。

新型コロナウイルス感染拡大の状況下、ロータリー活動は著しい制約を受けております。皆様のロータリー魂は、親睦に餓え、奉仕活動に餓え、我慢できない状況かもしれません。

しかし一番大切なのは皆様の生命と健康であり、これが無くしてロータリー活動はあり得ません。ロータリアン、ローターアクター、インターアクター、関係者の皆様の生命や健康が脅かされそうであれば、躊躇なく早い段階での安全な選択をして下さい。その代わり新しい「親睦」、「奉仕」、「セミナー」、「ミーティング」の方法を開拓しましょう。オンラインに挑戦してみてください。オンラインはやむを得ない代替手段ではありません。新たなロータリー活動の手段です。また、My Rotaryのラーニングセンターは、益々充実しておりダイレクトにロータリーを学ぶことが出来ます。是非ご活用下さい。地区は今年度、IT支援助委員会を設け各クラブや地区のオンライン利用を支援する体制を整えております。お気軽にご相談下さい。

